

STEP 2 本人と家族の声と様子を知る

スタッフから見て「あると感じる生活支障」に対して、本人はどう思っているのか、家族はどう思っているのか、聞いてみましょう。

本人の声と様子

家族の思い

パーソン・センタード・ケアにおける「認知症とともに生きる人たちの心理的ニーズ」で満たされていないところは？

パーソン・センタード・ケア

生活支障の原因や理由となる本人の思いの中にある心理的ニーズを見つけて、ケアにつなげましょう。
*満たされないニーズを□に書いてみましょう。



認知症とともに生きる人たちの心理的ニーズ

STEP 3 理解の手がかりとなる5つの要素を知る

パーソン・センタード・モデル

認知症高齢者の生活支障に関連している5つの要因から現在の状況を考えましょう。

脳の障害 (記憶障害、見当識障害、理解・判断力障害、実行機能障害、失語、失認、失行、視空間認知障害など)

身体の健康状態 (聴力や視力の程度、痛み、苦痛、かゆみ、排泄障害、便秘、脱水、栄養障害、感染症など)

生活歴 (家族構成、輝いていたころの職業、地域、好きなこと、嫌いなこと、苦手なこと、過去の経験、誇りに思っていることなど)

性格傾向 (社会的、引っ込み思案、人に頼りたい、世話になりたくない、気が短い、気が長い、神経質、無神経、好奇心旺盛、慎重など)

社会心理 (人間関係：一緒に生活している人、家族、親戚、ケアしている人との関係、生活環境：生活の場所で不快な部分)